

調査レポート

アジア経済概況(2010年3・4月)

【目次】

. 中華圏・韓国

- 1. 中国経済の概況・・・1～3月期の実質 GDP 成長率は前年比 11.9% p.1
- 2. 中国の主要指標解説: 着実に高まっているインフレ圧力 p.3
- 3. 台湾経済の概況・・・景気は回復局面にある p.4
- 4. 韓国経済の概況・・・1～3月期の実質 GDP 成長率は前年比 7.8% p.5

. ASEAN・インド

- 1. タイ経済の概況・・・政治リスクの高まりから景気先行きへの懸念強まる p.6
- 2. インドネシア経済の概況・・・景気回復の足取りは一段と力強さを増す p.7
- 3. マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 p.8
- 4. ベトナム経済の概況・・・1～3月期の実質 GDP 成長率は前年比 5.83% p.9
- 5. インド経済の概況・・・堅調な景気回復が続く p.10

- . アジア通貨・株価動向 p.11

三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社

調査部 野田 麻里子 (chosa-report@murc.jp)

〒108-8248 東京都港区港南 2-16-4

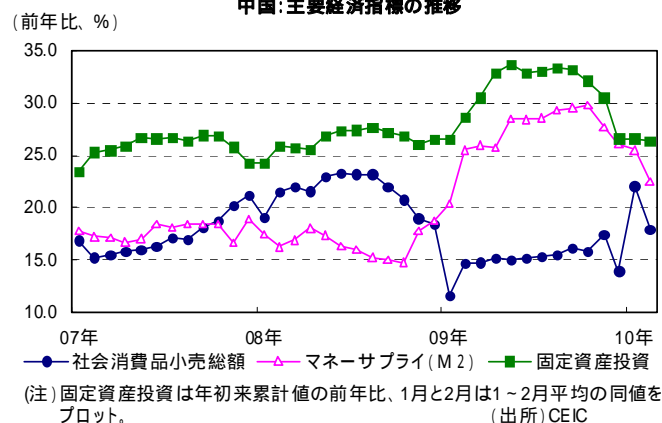
TEL: 03-6711-1250

・ 中華圏・韓国

1. 中国経済の概況

- ・ 景気の回復テンポは一段と加速している。1～3月期の実質GDP成長率は内需の堅調持続と外需寄与のマイナス幅縮小から前年比11.9%と2四半期連続の二桁成長となった。
- ・ 1～3月期の都市部の固定資産投資は名目ベースで前年比26.4%増、生産者物価で調整した実質ベースでは同21.2%増であった。昨年と同30.5%増（名目；実質ベースでは同35.9%増）に比べれば鈍化しているものの、依然として前年比2割増ペースでの増加が続いている。中でも不動産投資は政府の抑制策にもかかわらず、1～3月期前年比36.2%増（名目）とむしろ増加テンポが加速している。加えて不動産価格の上昇テンポも加速する中で（70大中都市不動産価格：3月前年比11.7%）、政府は住宅ローン条件の厳格化、住宅価格高騰地域での住宅ローンの一時停止容認などの措置により需要の抑制を図る一方で、宅地供給の拡大方針を打ち出すなど不動産価格抑制のための対策を矢継ぎ早に講じている。
- ・ 3月の消費（社会消費品小売総額）は前年比18.0%増と堅調な拡大が続いている。自動車販売は、買い換え支援策などの政策効果から3月も173.5万台、前年比56.4%増と大幅な増加が続いている。
- ・ 内需の堅調を反映して、3月の鉱工業生産（付加価値額ベース）も前年比19.6%増と拡大が続いている。また3月の製造業購買担当者指数（PMI）も55.1%に持ち直した。増加と減少の分岐点となる50%水準を安定的に上回っており、生産は当面、堅調な拡大が続くと見られる。
- ・ 一方、3月の貿易収支は、輸入の増加テンポ（前年比66.0%増）が輸出（同24.3%増）を大幅に上回ったことから、約6年ぶりに72億ドルの赤字となった。
- ・ 3月の消費者物価は、冷害の影響が懸念されたものの食品価格の上昇テンポがやや鈍化したことから、前年比2.4%と前月（同2.7%）よりは鈍化した。

中国：主要経済指標の推移



【中国・香港の主要経済指標】

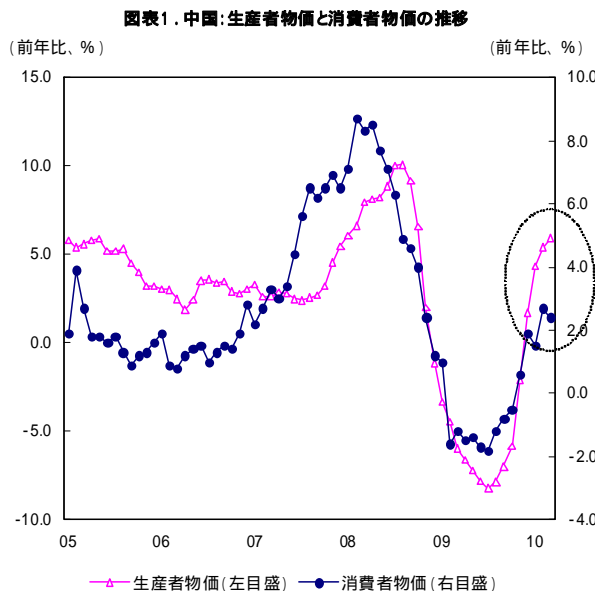
			2007年	2008年	2009年	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	09/12月	10/1月	10/2月	10/3月			
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	14.2	9.6	8.7	7.9	9.1	10.7	11.9						
			前年比%				7.1	7.8	8.7	11.9						
		名目GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	22.9	18.1	6.8	3.9	4.9	6.8	17.3						
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	16.7	21.7	15.5	15.0	15.4	16.5	18.0	17.5	14.0	22.1	18.0		
			うち市	前年比%	17.2	22.1	15.5	14.7	15.4	17.3	18.6	18.6	14.1	23.1	18.5	
			うち県	前年比%	17.3	22.8	16.4	15.8	15.5	16.5	15.5	17.4	13.7	17.6	15.1	
			うち県以下	前年比%	15.0	19.5	15.3	15.8	15.0	14.3	n.a.	14.4	n.a.	n.a.	n.a.	
		自動車販売台数	前年比%	22.3	6.6	45.5	31.6	73.8	85.7	72.5	90.6	126.2	46.4	56.4		
			うち乗用車(セダン、SUV他)	前年比%	22.3	7.1	52.9	44.1	81.3	87.5	77.1	88.7	115.5	55.3	63.8	
			消費者自信指数	期中平均	112.6	108.7	101.9	100.9	102.5	103.5		103.9	104.7	104.2		
			消費者期待指数	期中平均	114.2	109.8	101.2	100.0	101.8	103.2		104.0	104.6	104.5		
	投資	固定資産投資 (都市部・50万円以上; 年初来累計)	前年比%	25.8	26.1	30.5	33.6	33.3	30.5	26.4	30.5		26.6	26.4		
			うち不動産・居住用建物	前年比%	32.2	23.0	19.9	15.3	22.4	19.9	36.2	19.9		31.1	36.2	
			うち国内企業	前年比%	26.1	27.3	33.8	37.5	37.0	33.8	28.6	33.8		29.7	28.6	
			うち製造業	前年比%	34.8	30.6	26.8	29.3	27.7	26.8	25.8	26.8		23.6	25.8	
				うち鉄鋼	前年比%	12.2	23.8	1.3	4.6	4.0	1.3	22.0	1.3		28.3	22.0
				うち輸送機械	前年比%	38.5	39.1	31.3	36.7	37.0	31.3	17.3	31.3		10.1	17.3
				うち電気機械	前年比%	44.9	45.1	51.2	50.5	53.1	51.2	33.7	51.2		32.6	33.7
			うち情報通信機器	前年比%	24.3	17.6	6.7	2.9	3.0	6.7	34.9	6.7		21.0	34.9	
			直接投資契約件数 (累計ベース)	前年比%	8.7	27.3	14.9	28.4	21.4	14.9	19.9	14.9	24.7	14.6	19.9	
			直接投資実行額 (累計ベース)	前年比%	14.9	29.7	13.2	17.9	14.3	13.2	7.7	13.2	7.8	4.9	7.7	
			不動産景気指数	期中平均	103.9	102.2	98.4	95.8	99.7	102.8	105.7	103.7		105.5	105.9	
		貿易 及 外 貨 準 備	貿易収支	10億ドル	262.7	298.1	195.6	33.9	38.4	61.1	14.5	18.3	14.1	7.6	7.2	
	輸出 (ドルベース)			前年比%	25.8	17.4	16.0	23.5	20.6	0.1	28.7	17.6	21.1	45.7	24.3	
	輸入 (ドルベース)			前年比%	20.8	18.5	11.2	20.2	11.6	22.7	64.6	55.9	85.7	44.7	66.0	
			対米貿易収支	10億ドル	162.9	170.8	143.4	33.2	40.7	40.6	30.8	12.7	11.0	10.0	9.9	
			対日貿易収支	10億ドル	31.8	34.6	32.9	9.3	11.0	10.3	12.2	4.6	2.5	3.2	6.5	
			外貨準備	期末10億ドル	1528.2	1946.0	2399.2	2131.6	2272.6	2399.2	2447.1	2399.2	2415.2	2424.6	2447.1	
	生産		鉱工業付加価値額 (累計ベース)	前年比%	18.5	12.9	11.0	7.0	8.7	11.0	19.6	11.0		20.7	19.6	
		うち国有企業		前年比%	13.8	9.1	6.9	1.7	4.1	6.9	19.9	6.9		20.7	19.9	
		うち株式会社		前年比%	20.6	15.0	13.3	9.4	11.0	13.3	20.8	13.3		22.2	20.8	
		うち外商・港台企業		前年比%	17.5	9.9	6.2	1.2	3.4	6.2	18.8	6.2		20.3	18.8	
			発電量	前年比%	15.7	6.7	6.8	0.4	8.0	24.3	22.6	27.7	39.5	10.1	18.9	
		製造業購買担当者指数 (PMI)	%	55.0	50.2	52.9	53.3	53.9	55.7	54.3	56.6	55.8	52.0	55.1		
		うち 新規受注	%	59.1	50.3	55.4	56.1	56.2	59.3	57.2	61.0	59.9	53.7	58.1		
		うち 雇用	%	51.3	49.5	49.9	50.1	51.8	51.9	51.1	52.2	50.6	49.9	52.9		
	うち 新規輸出受注	%	55.9	47.2	49.5	50.2	52.5	53.6	52.7	52.6	53.2	50.3	54.5			
所得 雇用	都市一人当り所得 (累計ベース)	前年比%	17.2	14.5	10.5	11.6	11.1	10.5	10.6							
	労働力市場求人倍率	期末	0.98	0.85	0.97	0.88	0.94	0.97	1.04							
	第二次産業/全産業求人比率	期末%	37.1	34.7	39.7	37.9	39.6	39.7	40.0							
物価	消費者物価指数	前年比%	4.8	5.9	0.7	1.5	1.3	0.7	2.2	1.9	1.5	2.7	2.4			
		うち食品	前年比%	12.4	14.6	0.8	1.0	0.3	3.4	5.0	5.3	3.7	6.2	5.2		
		うち家庭設備・家庭用品	前年比%	2.0	2.8	0.2	0.5	0.7	1.1	0.9	1.1	1.1	0.8	0.7		
		生産者物価指数	前年比%	3.1	6.9	5.4	7.2	7.7	2.1	5.2	1.7	4.3	5.4	5.9		
金融	マネーサプライ (M2)	前年比%	16.7	17.8	27.6	28.4	29.3	27.6	22.5	27.6	26.1	25.5	22.5			
	インターバンク金利 (翌日物)	期中平均%	2.13	2.31	1.03	0.83	1.22	1.21	1.31	1.19	1.12	1.45	1.36			
	株価指数 (上海総合)	期末	5,262	1,821	3,277	2,959	2,779	3,277	3,109	3,277	2,989	3,052	3,109			
	為替レート (元/ドル)	期中平均	7.58	6.93	6.83	6.83	6.83	6.83	6.83	6.83	6.83	6.83	6.83			
	為替レート (円/元)	期中平均	15.5	14.8	13.7	14.2	13.5	13.1	13.3	13.6	13.2	13.0	13.7			
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	6.4	2.1	2.7	3.7	2.2	2.6							
		うち民間消費	前年比%	8.5	2.3	0.3	0.8	0.5	4.9							
		うち固定資本形成	前年比%	3.4	0.8	2.2	12.3	2.6	14.7							
		名目GDP成長率	前年比%	9.5	3.7	2.5	3.1	2.3	2.8							
	消費	小売販売数量指数	前年比%	10.2	4.8	0.9	5.0	1.8	9.7		10.7	15.3	18.1			
		不動産価格指数	前年比%	11.7	16.4	0.6	7.0	3.2	23.0		28.3	28.7	29.0			
		うち家屋160㎡超 (香港島)	前年比%	17.3	13.7	3.5	13.7	0.7	24.0		28.1	30.5	33.1			
		不動産販売取引件数 (香港域内)	前年比%	49.8	22.4	20.0	28.8	89.2	117.7		93.5	118.6	161.5			
	貿易	貿易収支	10港HKドル	183.2	201.6	224.0	43.8	72.7	73.4	88.0	33.4	29.5	19.7	38.9		
			輸出 (香港ドルベース)	前年比%	9.3	5.1	12.6	12.9	14.3	2.0	26.0	9.2	18.4	28.5	32.1	
			輸入 (香港ドルベース)	前年比%	10.5	5.4	11.0	14.9	10.4	3.3	34.3	18.7	39.5	22.4	39.8	
	物価	消費者物価指数	前年比%	2.0	4.3	0.5	0.1	0.9	1.3	1.9	1.3	1.0	2.7	2.0		
		金融	マネーサプライ (M3)	期末%	20.6	2.6	5.2	9.6	9.4	5.2		5.2	5.4			
		ハンセン指数	期末ポイント	27,813	14,387	21,873	18,379	20,955	21,873	21,239	21,873	20,122	20,609	21,239		

(出所) CEIC (注) 社会消費小売総額の内訳は2010年以降、上段 (都市部)、下段 (農村部)。

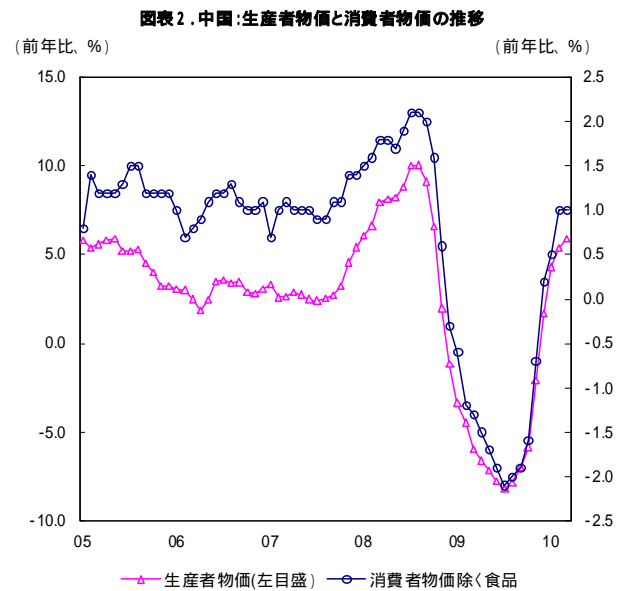
2. 中国の主要指標解説：着実に高まっているインフレ圧力

3月のインフレ動向を見ると川上の生産者物価が前年比5.9%と一段と加速する一方、川下の消費者物価は同2.4%と前月より0.3%pt低下した(図表1)。こうした状況に対して今回の景気回復は投資主導であり、消費者物価で3割超のウェイトを占める食品価格が安定していれば、消費者物価の上昇率が加速する可能性は低いという見方がある。

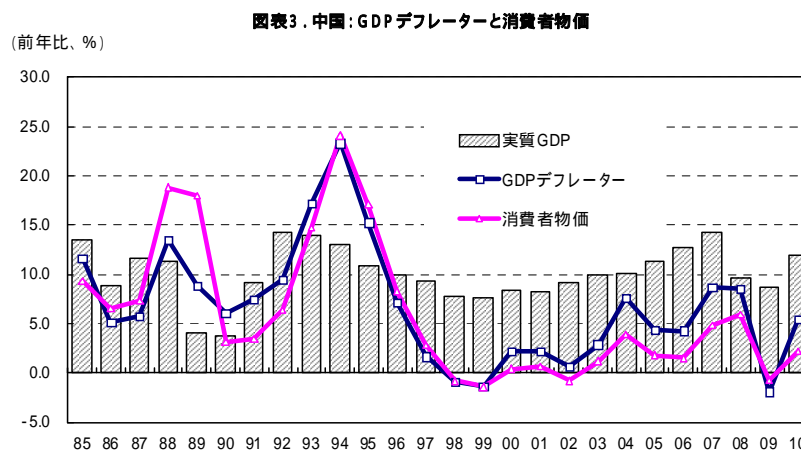
しかし、食品を除く消費者物価は生産者物価同様、加速傾向にある(図表2)。また、経済全体の物価動向を示すGDPデフレーターと消費者物価の動きを見ると、足元は経済のサービス化などを反映してやや上昇テンポに乖離が見られるものの、動きは平行である(図表3)。今般も景気拡大に伴ってインフレ圧力は着実に蓄積されており、食品価格の安定が維持されれば上昇テンポは緩やかにとどまるものの、残り7割の物価の上昇が続けば、やはり消費者物価上昇率も今より加速するのではないだろうか。



(出所)CEIC



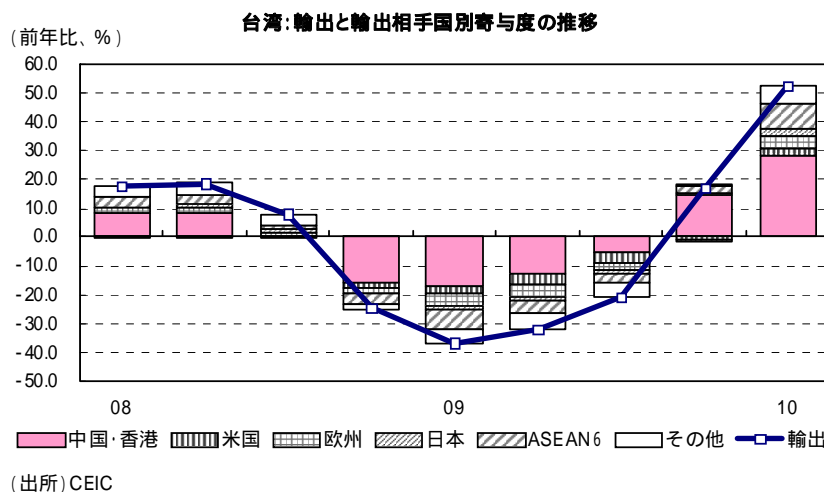
(出所)CEIC



(出所)CEIC (注)2010年は1-3月期実績。

3. 台湾経済の概況

- ・ 景気は回復局面にある。景気対策信号は景気が停滞していた前年の反動から1月から3月まで3ヶ月連続で「赤（過熱）」が点っている。
- ・ 景気回復の牽引役は輸出である。3月の輸出は全体の4割強を占める中国・香港向けが電子製品、光学機器を中心に前年比62.5%増と大幅に増加し、輸出全体も同50.1%増となった。3月の輸出受注も電子製品、情報機器を中心に前年比43.7%増と大幅な増勢が続いており、輸出は当面、堅調に推移すると見られる。
- ・ 輸出の好調を背景に生産も大幅な拡大が続いている。3月の鉱工業生産は前年比39.2%増と堅調に拡大。一方、消費者物価は足元3ヶ月連続前年比プラスの安定圏内で推移し、雇用の改善テンポが緩やかなものにとどまっていることから、台湾中銀は3月の定例理事会で政策金利の据え置き（1.25%）を決めた。



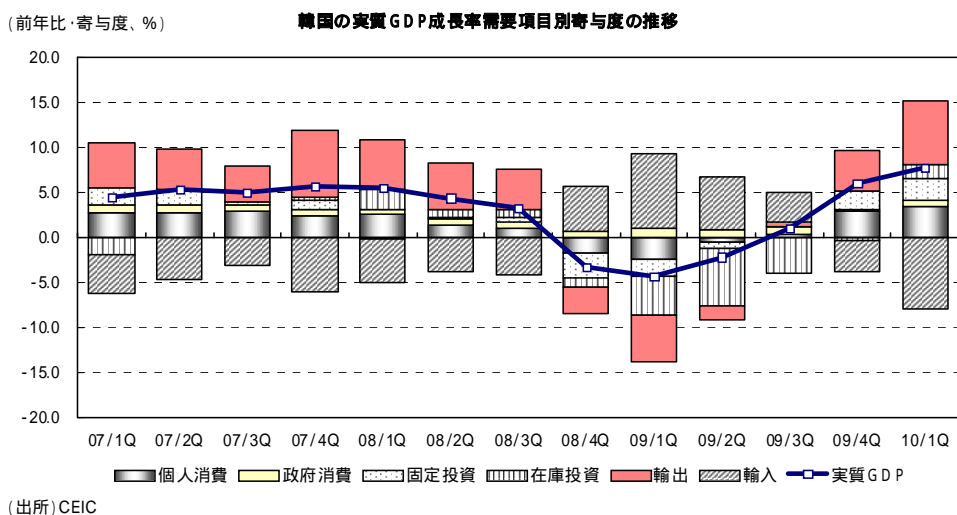
【台湾の主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	09/12月	10/1月	10/2月	10/3月
GDP (yoy)	実質GDP	6.0	0.7	1.9	6.9	1.0	9.2					
	うち民間消費	2.1	0.6	1.5	0.6	2.3	6.3					
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	0.6	11.2	11.8	21.4	5.2	11.1					
生産	鉱工業生産(yoy)	7.8	1.8	8.2	16.1	4.6	27.0	48.2	47.8	72.1	37.2	39.2
消費	卸小売販売指数(yoy)	1.4	2.3	3.6	0.9	8.5	12.5	7.3	14.8	9.0	4.5	8.4
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	27.4	15.2	29.3	7.1	6.5	7.1	4.9	1.7	2.5	0.9	1.5
	輸出(yoy)	10.1	3.6	20.3	32.0	20.9	16.9	52.5	46.8	75.8	32.6	50.1
	輸出受注(yoy)	15.5	1.7	8.3	17.3	7.9	28.0	49.3	52.6	71.8	36.3	43.7
	輸入(yoy)	8.2	9.7	27.5	37.8	29.6	18.1	78.4	55.6	115.4	45.8	80.3
	経常収支(10億ドル)	33.0	25.1	42.6	10.1	8.0	11.8					
	外貨準備高(10億ドル)	270	292	348	318	332	348	355	348	351	353	355
雇用	失業率(季調値)	3.9	4.1	5.9	5.9	6.0	5.9	5.7	5.8	5.7	5.7	5.6
物価	消費者物価(yoy)	1.8	3.5	0.9	0.8	1.3	1.3	1.3	0.2	0.3	2.4	1.3
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	0.9	7.0	5.7	8.2	7.6	5.7	4.0	5.7	5.0	4.9	4.0
	株価指数(加権指数)	8,506	4,591	8,188	6,432	7,509	8,188	7,920	8,188	7,640	7,436	7,920
	短期金利(オバーナイト)	1.97	1.93	0.12	0.11	0.10	0.10	0.11	0.11	0.11	0.10	0.13
	為替レート(NTドル/ドル)	32.8	31.5	33.1	33.1	32.8	32.3	32.0	32.3	31.9	32.1	31.9
	為替レート(円/NTドル)	3.59	3.28	2.83	2.94	2.85	2.78	2.84	2.79	2.86	2.81	2.85

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

4. 韓国経済の概況

- ・ 景気は回復基調にある。1～3月期の実質GDP成長率は、マイナス成長だった前年同期からの反動もあり前年比7.8%と高い伸びとなった。輸出が、中国をはじめとする近隣アジア諸国向けに加えて、北米や欧州向けも持ち直す中で、生産活動が活発化し、消費や設備投資もさらに拡大している。
- ・ 韓国中銀は4月12日に今年の成長率見通しを昨年12月時点の4.6%から5.2%へ0.6%pt上方改訂した。世界経済の順調な回復により輸出が大きく増加する中で消費や設備投資も堅調に回復する一方、物価は安定的に推移するとみている。
- ・ 中銀は4月9日、先行き不透明感が残る内外金融経済環境に鑑み、足元の景気の回復傾向を維持するために14ヶ月連続となる政策金利の据え置き(2.00%)を決めた。物価安定見通しのもと、金利は当面据え置かれる公算が高いと見られている。



【韓国の主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	09/12月	10/1月	10/2月	10/3月
GDP (yoy)	実質GDP	5.1	2.3	0.2	2.2	1.0	6.0	7.8				
	うち民間消費支出	5.1	1.3	0.2	1.0	0.7	5.8	6.2				
	うち固定資本形成	4.2	1.9	0.2	2.3	0.4	7.1	10.7				
	うち設備	9.3	1.0	9.1	17.3	7.0	13.3	28.8				
生産	鉱工業生産(yoy)	6.9	3.4	0.8	6.2	4.3	16.2		34.2	36.9	19.1	
消費	小売売上高(数量,yoy)	5.2	1.1	2.6	1.6	2.8	10.7		12.7	6.8	12.9	
貿易及び対外関連	貿易収支(10億ドル)	14.6	13.3	40.4	16.4	9.9	11.1	3.3	3.1	0.6	2.1	1.8
	輸出(yoy)	14.1	13.6	13.9	21.1	17.6	11.7	36.2	32.8	45.8	30.3	34.3
	輸入(yoy)	15.3	22.0	25.8	35.6	31.0	1.4	37.3	23.9	26.3	37.2	49.0
	経常収支(10億ドル)	5.9	5.8	42.7	13.1	10.4	10.6	1.2	1.5	0.6	0.2	1.7
雇用	失業率(季調値)	3.2	3.2	3.6	3.8	3.7	3.6	4.3	3.6	4.8	4.4	3.8
物価	消費者物価(yoy)	2.5	4.7	2.8	2.8	2.0	2.4	2.7	2.8	3.1	2.7	2.3
金融	マネーサプライ(New M2,yoy)	10.8	12.0	9.9	10.3	10.7	9.9		9.9	10.0	8.6	
	株価指数(総合)	1,897	1,124	1,683	1,390	1,673	1,683	1,693	1,683	1,602	1,595	1,693
	CDレート(3ヵ月物)	5.16	5.49	2.63	2.41	2.51	2.80	2.86	2.82	2.88	2.88	2.83
	為替レート(ウォン/ドル)	929	1,100	1,277	1,287	1,241	1,169	1,145	1,166	1,139	1,157	1,138
	為替レート(円/100ウォン)	12.6	9.2	7.3	7.4	7.6	7.6	7.9	7.9	7.8	7.7	8.2

(出所)CEIC

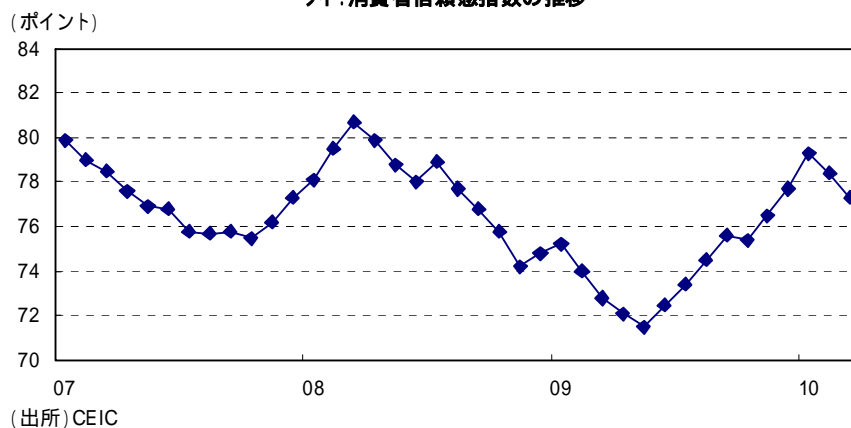
(注)yoy = 前年比(%)

ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- ・ 政治リスクの高まりから景気の先行きに対する懸念が強まっている。
- ・ タイ経済は世界的な景気の持ち直しを背景に輸出が回復。これに伴って生産、投資そして消費にも回復傾向が見えていた。しかし、4月10日に反政府デモ隊と政府治安部隊が衝突して以降、政治の混乱が社会不安をもたらし、経済にも多大な影響を及ぼすことが懸念される事態となっている。
- ・ こうした中でタイ中銀は4月21日、政策金利の据置き(1.25%)を決めた。反政府デモ隊と治安部隊の衝突までは、今回の金融政策委員会で利上げが行われる可能性もあると見られていた。しかし、「1~3月期の経済指標は力強い景気回復の兆しを示していたが、政治リスクの高まりが今後、タイ経済への信認、あるいは観光業や個人消費、投資に影響を与える可能性がある」(中銀)と判断、金利据置きとなった。

タイ:消費者信頼感指数の推移



【タイの主要経済指標】

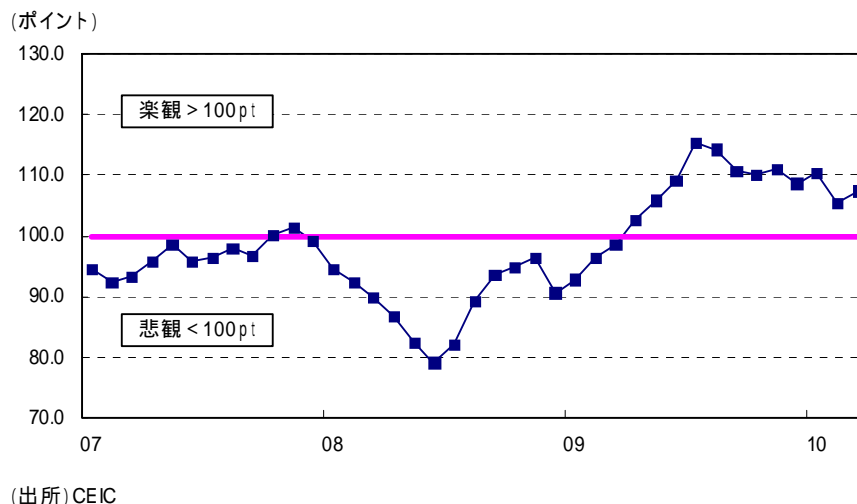
		2007年	2008年	2009年	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	09/12月	10/1月	10/2月	10/3月
GDP (yoy)	実質GDP	4.9	2.5	2.3	4.9	2.7	5.8					
	民間消費	2.8	3.0	0.1	0.8	0.2	1.9					
	総固定資本形成	1.5	1.2	9.0	10.2	6.3	3.4					
生産	製造業生産指数(yoy)	8.2	5.3	5.1	9.2	5.0	14.2		36.1	29.0	30.3	
消費	総合消費指数(yoy)	1.5	3.6	2.5	4.3	2.5	2.3		4.0	4.8	9.7	
投資	民間企業投資指数(yoy)	0.5	3.7	12.0	15.7	12.8	6.2		1.7	5.9	11.5	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	13.9	1.4	18.7	3.9	4.8	3.0	2.1	0.2	0.5	0.4	1.2
	輸出(yoy)	18.6	15.5	14.2	26.2	17.7	11.9	31.6	26.1	30.8	23.1	40.9
	輸入(yoy)	8.7	28.1	25.3	33.3	28.0	0.3	58.1	28.2	44.8	71.2	59.7
国際収支	経常収支(10億ドル)	15.7	1.6	20.3	2.8	3.7	4.3		0.8	2.0	1.5	
	外貨準備高(10億ドル)	85.1	108.3	133.6	117.9	127.2	133.6	139.3	133.6	137.6	137.0	139.3
雇用	失業率(季調前)	1.4	1.4	1.5	1.7	1.2	1.0		0.9	1.4	1.0	
物価	消費者物価(総合,yoy)	2.2	5.5	0.8	2.8	2.2	1.9	3.7	3.5	4.1	3.7	3.4
	消費者物価(コア,yoy)	1.1	2.3	0.3	0.1	0.5	0.1	0.4	0.3	0.6	0.2	0.4
金融	マネーサプライ(broad M,yoy)	6.3	9.2	6.6	9.1	7.6	6.6		6.6	5.4	4.6	
	株価指数(SET)	858	450	735	597	717	735	788	735	697	721	788
	1ヶ月間金利(3M)	4.04	3.56	1.58	1.47	1.37	1.36	1.35	1.35	1.35	1.35	1.35
	為替レート(ドル/円)	34.5	33.3	34.3	34.7	33.9	33.3	32.8	33.2	33.0	33.1	32.5
	為替レート(円/ドル)	3.4	3.1	2.7	2.8	2.8	2.7	2.8	2.7	2.8	2.7	2.8

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

2. インドネシア経済の概況

- ・ 景気回復の足取りは一段と力強さを増している。
- ・ 輸出が世界的な景気回復を背景に堅調な拡大を続けている一方（1～2月期前年同期比58.2%増）、消費も比較的低い金利水準が続く中で自動車販売が大幅に伸びるなど増勢が続いている。また、内外需の好調を反映して投資も増加基調にある。
- ・ こうした中でインドネシア政府と国会は4月16日、2010年度の補正予算審議の前提となる今年の成長率目標を、従来の5.5%から5.8%に0.3%pt上方修正することで合意した。
- ・ インドネシア中銀は4月6日の月例総裁会合で、インフレ圧力は抑制されており、かつ現在の金利水準は景気回復をサポートする適当な水準であるとして、昨年8月以降8ヶ月連続で政策金利の据え置き（6.50%）を決めた。

インドネシア：消費者信頼感指数の推移



【インドネシアの主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	09/12月	10/1月	10/2月	10/3月
GDP (yoy)	実質GDP	6.3	6.0	4.5	4.1	4.2	5.4					
	民間消費支出	5.0	5.3	4.9	4.8	4.7	4.0					
	総固定資本形成	9.3	11.9	3.3	2.4	3.2	4.2					
生産	製造業生産(yoy)	5.6	2.7	1.7	0.6	0.1	6.0					
消費	小売売上(yoy)	10.4	0.1	11.0	4.3	7.7	32.7		36.5	40.0	40.0	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	39.6	7.9	19.7	4.8	3.2	7.8		3.0	2.1	1.7	
	輸出(yoy)	13.2	20.1	15.0	26.2	19.3	23.9		50.0	59.3	57.1	
	(除く石油ガス,yoy)	15.6	17.3	9.6	17.0	13.1	19.5		44.8	47.9	48.3	
	輸入(yoy)	22.0	31.9	25.0	37.1	26.3	3.8		33.8	43.8	59.9	
国際収支	経常収支(10億ドル)	10.5	0.1	10.6	2.5	2.2	3.4					
	外貨準備高(10億ドル)	54.6	49.2	60.4	54.9	56.8	60.4	66.1	60.4	63.8	64.0	66.1
物価	消費者物価(yoy)	6.4	9.8	4.8	5.6	2.8	2.6	3.7	2.8	3.7	3.8	3.4
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	19.3	14.9	13.0	16.1	13.5	13.0		13.0			
	株価指数(総合)	2,746	1,355	2,534	2,027	2,468	2,534	2,777	2,534	2,611	2,549	2,777
	中銀債金利(3カ月)	8.0	9.5	7.5	7.5	6.7	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6
	為替レート(比ア/ドル)	9,164	9,757	10,356	10,426	9,887	9,475	9,272	9,400	9,365	9,335	9,115
	為替レート(円/100比ア)	1.28	1.05	0.90	0.93	0.94	0.95	0.98	0.98	0.96	0.96	1.02

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%), 輸入は08年以降、保税区分合算ベース。消費者物価は08年以降、2007年 = 100基準。

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	09/12月	10/1月	10/2月	10/3月
GDP (yoy)	実質 GDP	6.2	4.6	1.7	3.9	1.2	4.5					
	民間消費	10.4	8.5	0.8	0.5	1.5	1.7					
	総固定資本形成	9.6	0.8	5.5	9.6	7.9	8.2					
生産	鉱工業生産(yoy)	2.3	0.8	7.7	10.8	7.0	2.4		7.5	13.8	5.0	
消費	自動車販売台数(yoy)	0.7	12.5	2.0	11.1	3.5	17.6	22.4	19.7	32.8	8.7	25.0
輸出入	貿易収支(10億ドル)	29.2	42.6	33.7	7.5	7.6	9.5		3.6	3.8	3.4	
	輸出(yoy)	10.2	12.9	21.0	32.6	26.8	10.2		25.7	45.1	25.4	
	輸入(yoy)	13.3	6.4	21.0	30.2	23.0	11.9		30.5	38.7	35.4	
国際収支	経常収支(10億ドル)	29.2	38.9	32.0	8.1	7.2	8.0					
	外貨準備高(10億ドル)	95	86	86	85	86	86	86	86	88	87	86
雇用	失業率(%)	3.2	3.3	3.7	3.6	3.6	3.5					
物価	消費者物価(yoy)	2.0	5.4	0.6	1.3	2.3	0.2	1.3	1.1	1.3	1.2	1.3
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	9.5	13.4	9.5	6.3	7.5	9.5		9.5	8.1	8.4	
	株価指数(総合)	1,445	877	1,273	1,075	1,202	1,273	1,321	1,273	1,259	1,271	1,321
	1ヶ年利(1M,%)	3.54	3.53	2.18	2.06	2.07	2.07		2.06	2.08	2.07	
	為替レート(リギ/ドル)	3.43	3.33	3.52	3.53	3.50	3.40	3.38	3.40	3.40	3.40	3.33
	為替レート(円/リギ)	34.2	30.9	26.5	27.4	26.6	26.4	26.9	26.3	27.0	26.4	27.2

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%), 鉱工業生産は2005年基準。消費者物価は06年以降、2005年=100基準。

【フィリピンの主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	09/12月	10/1月	10/2月	10/3月
GDP (yoy)	実質 GDP	7.1	3.8	0.9	0.8	0.4	1.8					
	民間消費支出	5.8	4.7	3.8	5.4	3.2	5.1					
	固定資本形成	10.9	2.9	3.5	3.9	0.9	1.6					
生産	鉱工業生産(yoy)	3.4	4.4	13.2	17.4	14.7	0.0		9.6	36.7	31.5	
消費	自動車販売台数(yoy)	18.5	5.6	6.4	4.3	3.1	28.8	35.5	37.5	33.8	39.3	33.8
輸出入	貿易収支(10億ドル)	5.0	7.7	4.7	1.5	0.9	0.6		0.6	0.7	0.3	
	輸出(yoy)	6.4	2.8	21.7	28.9	21.5	6.0		24.2	42.4	42.5	
	輸入(yoy)	7.2	2.2	24.1	27.9	28.5	0.3		19.2	31.1	27.6	
国際収支	経常収支(10億ドル)	7.1	3.6	8.6	2.2	1.8	2.7		0.8			
	外貨準備高(10億ドル)	33.7	36.0	44.2	38.5	41.9	44.2	45.6	44.2	45.6	45.8	45.6
雇用	失業率(%)	7.2	7.5	0.0	7.6	7.6						
物価	消費者物価(yoy)	2.8	9.3	3.3	3.2	0.3	3.0		4.4	4.3	4.2	4.4
金融	マネーサプライ(yoy)	n.a.	15.6	8.3	12.6	11.6	8.3		8.3	8.1	9.9	
	株価指数(総合)	3,622	1,873	3,053	2,438	2,801	3,053	3,162	3,053	2,953	3,044	3,162
	1ヶ年利(3ヵ月,%)	6.25	5.69	4.50	4.13	4.19	4.60	4.41	5.04	4.78	4.31	4.14
	為替レート(ペソ/ドル)	46.1	44.5	47.6	47.9	48.1	46.8	46.0	46.4	46.0	46.3	45.7
	為替レート(円/ペソ)	2.55	2.31	1.96	2.03	1.94	1.92	1.97	1.92	1.98	1.95	1.98

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%), マネーサプライは2007年までM2、2008年以降はM3。

【シンガポールの主要経済指標】

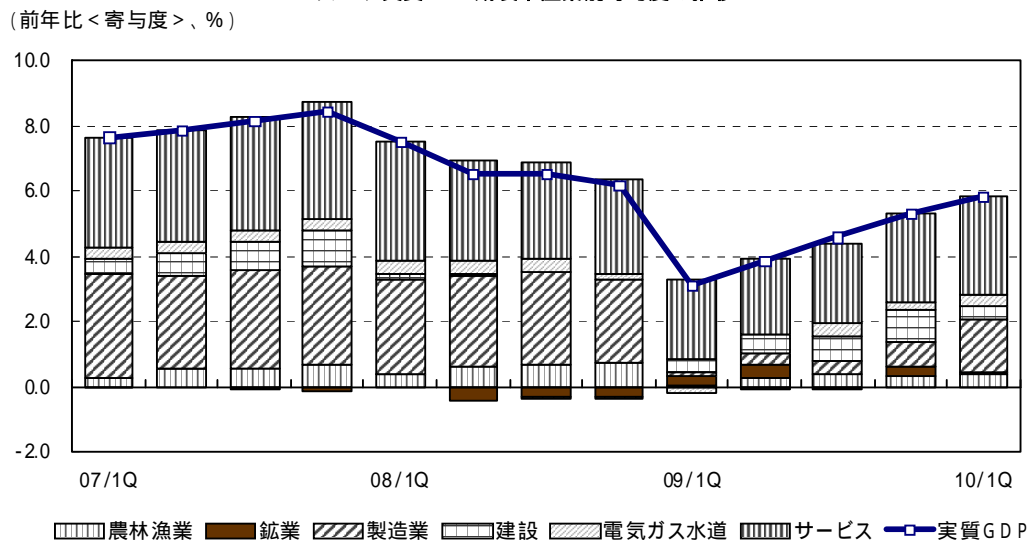
		2007年	2008年	2009年	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	09/12月	10/1月	10/2月	10/3月
GDP (yoy)	実質 GDP	8.2	1.4	2.0	3.1	0.6	4.0	P 13.1				
	民間消費	6.1	2.3	0.5	3.2	0.8	4.3					
	総固定資本形成	19.2	14.3	3.1	6.8	1.0	8.3					
生産	鉱工業生産(yoy)	5.9	4.2	4.2	0.6	7.5	2.4	32.9	15.3	39.2	17.9	43.0
消費	小売売上指数(yoy)	3.8	1.7	9.2	12.1	10.3	4.0		5.0	10.1	2.7	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	36.3	18.3	23.9	5.6	6.7	7.7	7.2	2.3	2.2	1.5	3.5
	輸出(yoy)	10.1	12.7	20.2	30.8	22.3	11.8	38.4	30.6	46.0	28.1	41.3
	輸入(yoy)	10.2	21.3	23.1	33.6	25.1	3.8	35.3	23.3	37.5	25.2	43.0
国際収支	経常収支(10億ドル)	47.3	36.2	33.8	8.0	8.3	10.2					
	外貨準備高(10億ドル)	163	174	188	173	182	188	196	187.8	190	188	196
雇用	失業率(季調値,%)	2.1	2.2	3.0	3.3	3.4	2.1					
物価	消費者物価(yoy)	2.1	6.5	0.2	0.5	0.4	0.3		0.0			
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	13.4	12.0	11.3	12.9	11.3	11.3		11.3	10.8	9.8	
	株価指数(Sトレイト)	3,482	1,762	2,898	2,333	2,673	2,898	2,887	2,898	2,745	2,751	2,887
	1ヶ年利(3M,%)	2.72	1.30	0.69	0.69	0.69	0.69	0.69	0.69	0.69	0.69	0.69
	為替レート(Sドル/ドル)	1.51	1.41	1.45	1.47	1.44	1.39	1.40	1.40	1.40	1.41	1.40
	為替レート(円/Sドル)	78.1	72.8	64.3	66.0	65.0	64.4	64.6	64.2	65.3	63.9	64.6

(出所)CEIC 他 (注)yoy=前年比(%), 輸出入伸び率は米ドル建てベース。

4. ベトナム経済の概況

- ・景気は回復基調にある。1～3月期の実質 GDP 成長率は、サービス業、製造業の生産拡大、堅調な農業生産に牽引され前年比 5.83%と昨年同年の同 5.3%からやや加速した。ただし、政府の2010年通年の目標である6.5%成長の達成には、一段の成長加速が必要な状況である。
- ・3月の輸出は前年比3.0%減となり、1～3月期では同1.1%減となった。ただし、統計局によれば、前年同期の輸出を大幅にかさ上げした金の再輸出や価格変動要因を除去した実質ベースで見れば、今年1～3月期の輸出は同3.8%増と前年比プラスで推移しているという。
- ・一方、3月の消費者物価上昇率は食品価格やガソリン価格の上昇から前年比9.5%に加速した。政策当局は成長維持と経済安定の両睨みで難しい舵取りを迫られている。

ベトナム：実質GDP成長率産業別寄与度の推移



(出所)CEIC

【ベトナムの主要経済指標】

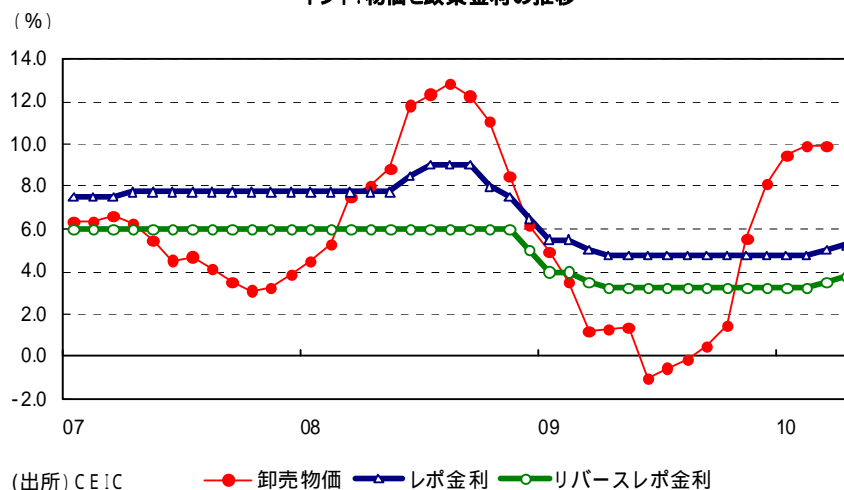
		2007年	2008年	2009年	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	09/12月	10/1月	10/2月	10/3月
GDP	実質GDP	8.5	6.2	5.3	3.9	4.6	5.3	5.8				
	(yoy)											
生産	農業生産	3.7	4.1	1.8	1.3	1.6	1.8	3.5				
	鉱工業・建設生産	10.2	6.1	5.5	3.5	4.5	5.5	5.7				
消費	小売売上(名目、yoy)	23.3	31.0	18.6	20.0	18.6	18.6	24.1	18.6	23.1	27.4	24.1
輸出入	貿易収支(10億ドル)	10.0	16.3	12.4	3.6	4.7	5.6	3.6	1.9	0.9	1.3	1.4
	輸出(yoy)	24.2	25.3	7.2	14.7	20.9	7.2	1.1	11.6	34.8	25.6	3.0
	輸入(yoy)	33.9	31.7	10.8	24.8	1.5	31.9	39.6	36.9	79.0	21.1	28.9
国際収支	経常収支(10億ドル)	7.0	9.2									
	外貨準備高(10億ドル)	23	24		20	18						
物価	消費者物価(yoy)	8.3	23.1	6.7	6.2	2.6	4.6	8.5	6.5	7.6	8.5	9.5
金融	株価指数(VN index)	927	316	495	448	581	495	499.2	495	482	497	499
	プライムレート(翌日物:期末)	8.25	11.25	7.21	7.00	7.00	7.33	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00
	為替レート(ドン/ドル)	16,127	16,346	17,131	16,943	16,977	17,636	18,343	17,941	17,941	18,544	18,544
	為替レート(円/100ドン)	0.73	0.63	0.55	0.57	0.55	0.51	0.49	0.50	0.51	0.49	0.49

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、GDP、生産、小売、貿易統計の四半期、月次はいずれも年初来累計ベース(ytd)。

5. インド経済の概況

- ・ 堅調な景気回復が続いている。2月の鉱工業生産は前年比15.1%と堅調な拡大が続いている。内訳をみると、設備投資の回復を受けた資本財（同44.4%増）や堅調な消費に支えられた耐久消費財（同29.9%増）の生産拡大が顕著である。1～3月期の自動車販売は前年比39.6%増と高水準で推移している。
- ・ 一方、2月の輸出は前年比34.8%増と大幅に増加したものの、輸入が内需の拡大を受け前年比66.4%増と一段と拡大。貿易赤字は90億ドルと高水準で推移している。
- ・ 3月の卸売物価上昇率は、景気回復を背景に前月と同じ前年比9.9%と高水準横ばいで推移している。こうした中で4月20日、インド準備銀行（中銀）はインフレ抑制のため前月に続いて利上げ（レポ金利：5.00% → 5.25%；リバースレポ金利：3.50% → 3.75%）を決めた（同時に預金準備率の引き上げ5.75% → 6.00%も決定）。

インド：物価と政策金利の推移



【インドの主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	09/12月	10/1月	10/2月	10/3月
GDP (yoy)	実質 GDP	9.5	7.4	6.4	6.1	7.9	6.0					
	農業生産	5.4	1.3	0.7	2.4	0.9	2.8					
	実質 GDP (年度)	9.2	6.7									
	農業生産 (年度)	4.7	1.6									
生産	鉱工業生産 (yoy)	9.9	4.4	6.6	3.8	9.0	13.4		17.6	16.7	15.1	
消費	自動車販売台数 (yoy)	0.2	2.6	15.7	10.0	16.1	36.7	39.6	60.1	45.0	36.7	37.6
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	79.2	126.2	88.4	24.3	22.4	29.4		10.1	10.4	9.0	
	輸出 (yoy)	23.3	29.7	19.3	34.3	23.0	8.6		9.3	11.5	34.8	
	輸入 (yoy)	28.6	40.0	23.5	30.9	34.6	3.8		27.2	35.5	66.4	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	8.1	31.0	31.5	6.4	11.9	12.0					
	外貨準備高 (10億ドル)	266.6	246.6	258.6	254.1	264.4	258.6		258.6	256.4	254.0	
物価	卸売物価 (yoy)	4.8	9.1	2.1	0.5	0.1	5.0	9.7	8.1	9.4	9.9	9.9
	消費者物価 (yoy)	6.4	8.4	10.9	8.9	11.6	13.2		14.9	16.1	15.1	
金融	M3 (M3, yoy)	22.8	19.9	17.2	20.1	18.9	17.2	16.9	17.2	17.0	16.4	16.9
	株価指数 (BSE Sensitive)	20,287	9,647	17,465	14,494	17,127	17,465	17,528	17,465	16,358	16,430	17,528
	TB3ヶ月	7.17	7.65	3.70	3.32	3.26	3.40	4.17	3.68	4.01	4.13	4.38
	為替レート (円/ドル)	41.2	43.8	48.4	48.5	48.4	46.7	46.0	46.7	46.4	46.2	45.5
	為替レート (円/ルピー)	2.85	2.33	1.93	1.99	1.92	1.92	1.97	1.98	1.94	1.93	2.04

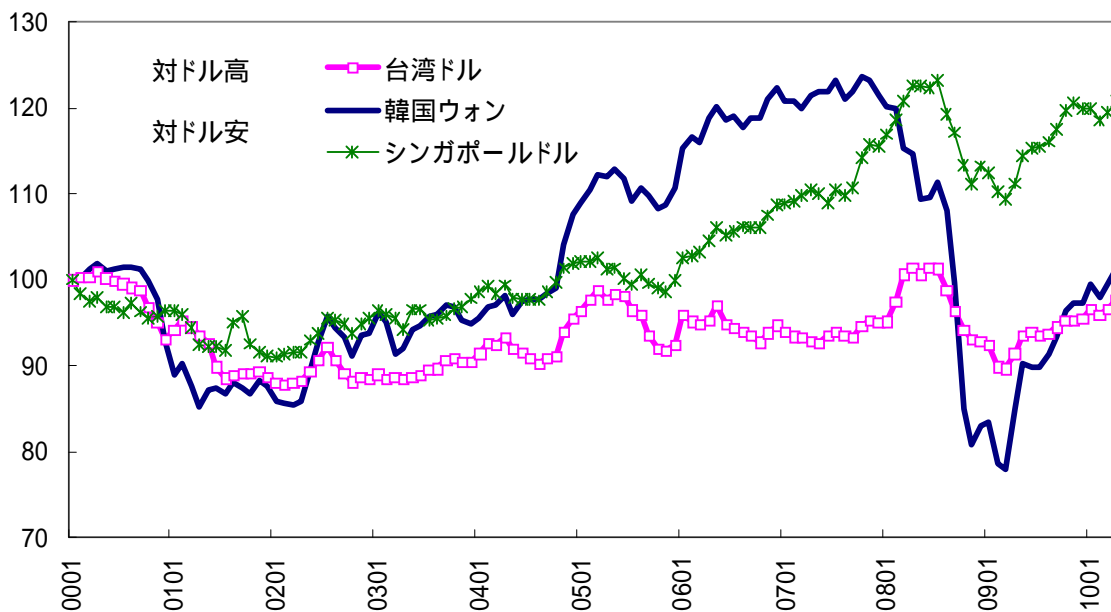
(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、年度は4月から翌年3月。

．アジア通貨・株価動向

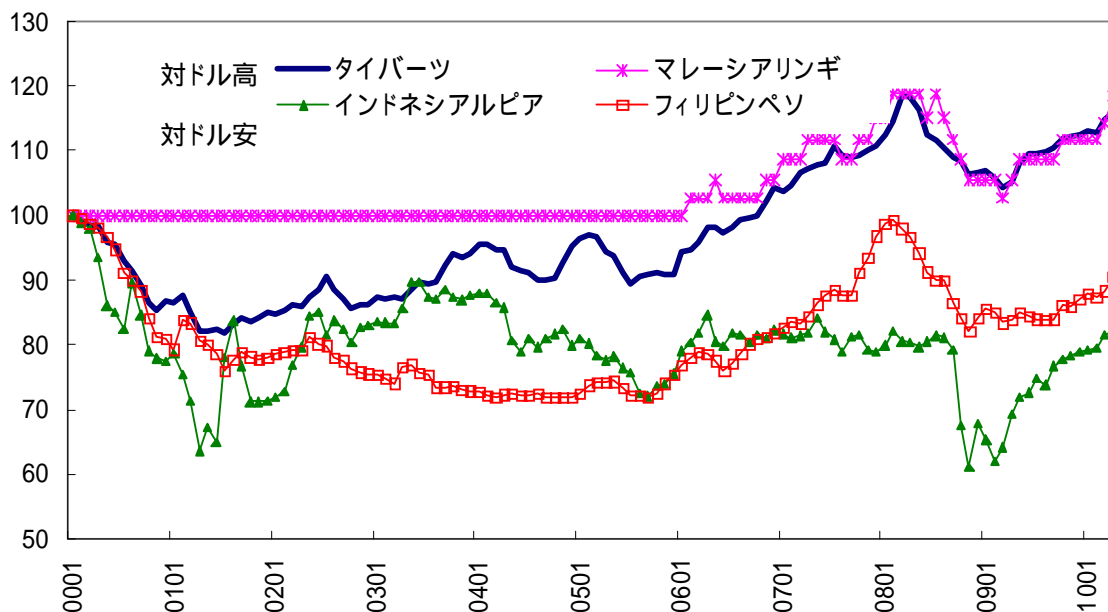
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)



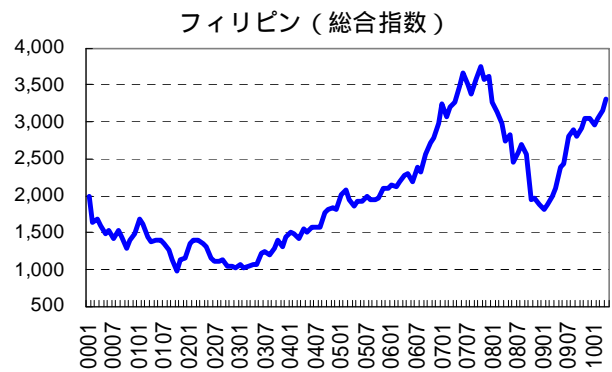
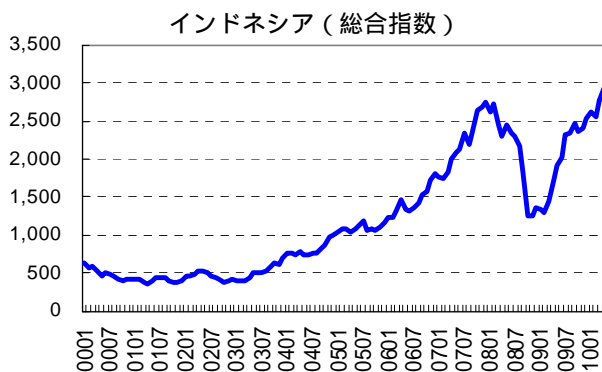
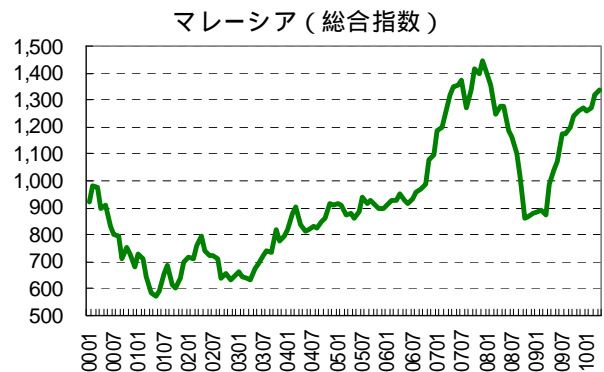
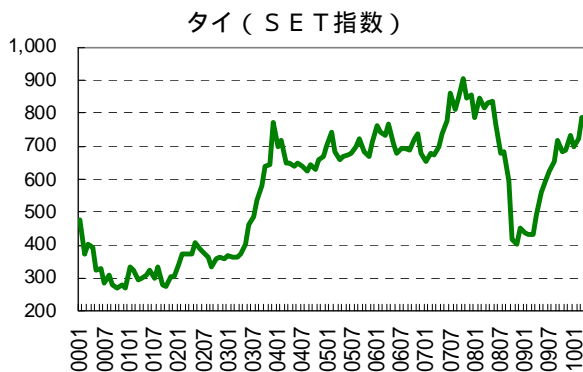
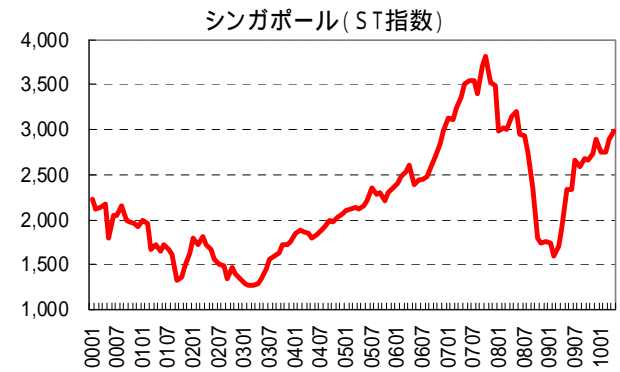
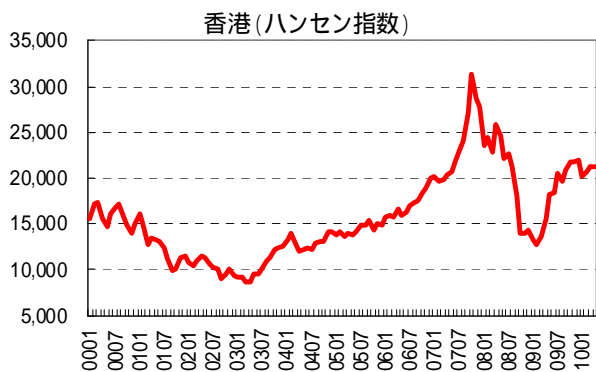
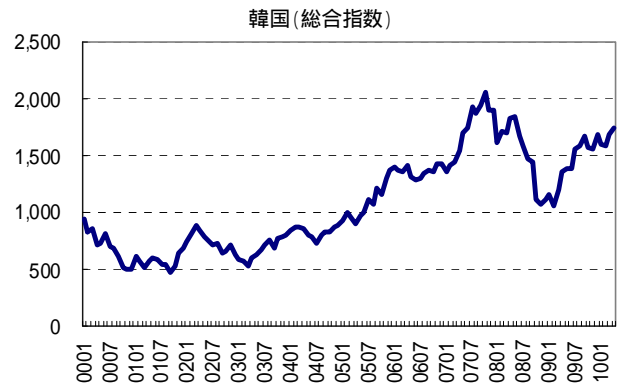
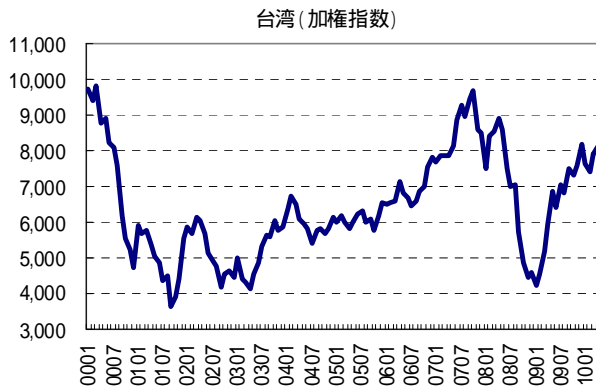
(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

(注) 直近は4/1～4/27の平均値。

アジア諸国の株価動向（月末値）



(出所) CEIC

(注) 直近は4/27の終値。

- ご利用に際して -

- 本資料は、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡下さい。